

第39回関東手話通訳問題研究討論集会 in 東京

～きこえる人もきこえない人も一緒に考えてみましょう～

私たちには今、聴覚障害を深く理解し、幅広い知識を持って活動に取り組むことが求められています。

その学習の機会の一環として、第39回関東手話通訳問題研究討論集会を東京で開催します。

一人でも多くの方にご参加いただき、貴重な学習の場、仲間作りの場となるよう集いましょう。

【日 程】2026年11月29日(日)

【会 場】たましん RISURU ホール(立川市市民会館)

住所：東京都立川市錦町 3-3-20

<https://risuru.hall-info.jp/>

【主 催】関東手話通訳問題研究会

【主 管】東京都手話通訳問題研究会

【協 力】東京都聴覚障害者連盟

【対象者】関東手話通訳問題研究会会員

関東ろう連盟加盟団体会員

9:30～	受付
10:00～12:00	分科会
12:00～13:00	休憩
13:00～15:00	分科会
15:00～16:00	全体会

【当日のスケジュール】

【参加費】 3,000円 ※当日、会場の受付でお支払いください。

【申込方法】 <https://forms.gle/gihHETNCajs1HwnAA>

QRコードを読み込み、フォームに入力をお願いします。➡

【申込締切】2026年11月22日(日)

【その他】 公共交通機関をご利用ください。

昼食は各自ご用意ください。(ゴミはお持ち帰りください)



JR 中央線立川駅:徒歩13分

JR 南武線西国立駅:徒歩7分

多摩モノレール立川南駅:徒歩12分

【お問い合わせ】東京都手話通訳問題研究会

〒112-0005 東京都文京区水道 1-4-6 浅野屋ビル 3階

TEL: 03-5684-8408

FAX: 03-5684-8409

Email: toutsuken@par.odn.ne.jp

分科会の紹介

分科会	司会・担当支部	討議の柱（地域における問題の解決討議）
第1分科会 手話通訳制度	司会：茨城支部 宮木 梓	1. 手話言語法における手話通訳制度の役割 2. 派遣事業と登録手話通訳者の現状と課題 3. 設置事業と設置・専任通訳者の役割についての現状と課題 4. 派遣コーディネーター担当者の役割について考える 5. 今後の手話通訳について考える
第2分科会 手話サークル	司会：神奈川支部 若木 美智子 佐田 恵美子	～ろう者から学んでいますか？～ ・地域の手話サークルっていくつかありますか？ ・サークル同士の連携はどうなっていますか？ ・ろうあ運動、歴史は学んでいますか？ ・サークルに N-アクション世代っていますか？ ・サークルでの悩みは？ 皆さんの立場は？ ・お試しゲーム time
第3分科会 聴覚障害者の労働	司会：群馬支部 関 美奈子 日山 明子	1. ICTの利用の実態について （遠隔、電話リレーサービス利用状況） 2. ハローワーク利用者の現状と就労の変化 3. 専門相談機関等との関わりについて
第4分科会 手話講習会のあり方	司会：埼玉支部 佐藤 智子	「ろう講師・きこえる講師の役割」 ・指導案について ・修了後、地域へつなぐために
第5分科会 手話通訳者の健康	司会：山梨支部 佐藤 君子	・2025年の実態調査の報告書を受けて、課題や各支部の取り組み ・登録通訳者の現状と課題 ・健康の研修について
第6分科会 聴覚障害者の医療と手話通訳	司会：千葉支部 高橋 悦子	1. 医療現場における情報保障の充実 2. 医療における手話通訳者の専門性と役割 3. 聴覚障がい者の「自己決定」を支える医療とは 4. 聴覚障がい者・医療者・手話通訳者